

伝統の
継承

六所神社例大祭

2日間に渡り例大祭を取材しました。
この祭りの様子は市ホームページでご覧いただけます。(市ホームページトップページ↓「六所神社」で検索)



各町内の山車・幌獅子

上町



上町



11月5日(土)
渡御順路

六所神社

上町

中町

榮町



中町

六所神社と祭祀

六所神社は、明治6年(一八七三)に下郷地区の五社を八幡神社(上町)に合祀し、八幡神社を六所神社と改称したことに始まりま
す。五社とは古山の鹿島神社、大網の雷神社、新渡戸の稲荷神社、茅生の星宮(現・妙見神社)、室野の熊野神社です。八幡神社は、康平年間(一〇五八〜一〇六四)源義家が奥州征伐に向かう途中、岩間の地を通った際、戦勝を祈願

白吉町

六所神社

上町

旭町西



榮町





南春日町

旭町西

旭町東



吉岡



日吉町
(子ども)



旭町西
(子ども)

六所神社の例大祭は、毎年11月の第1土日に開催され、氏子町内から山車や凧獅子が10台程度参加し、街中を練り歩く岩間地区最大のお祭りです。獅子頭は約20キログラム前後あり、それを振りかざすことで、力自慢を示して町内の勢いを示します。

祭礼のときに奏でられる「岩間囃子」は、笠間市指定無形民俗文化財に指定されています。

11月6日(日)
渡御順路

南春日町

旭町西

旭町東

日吉町

旭町東



南春日町



旭町西

※旭町東の凧獅子は、今年是不参加。

